



ミュンヘン国際音楽セミナー要綱

<https://www.academy-concert.com>

1. 日程・会場

- ピアノ 2月9日～16日
 - チェロ・室内楽 2月18日～23日
 - ヴァイオリン 2月24日～3月2日
 - オペラ 4月2日～7日
- 会場は全て Steinway & Sons München (Landsberger Straße 336, 80687 München)

2. 内容

- ピアノ ①特別コース レッスン 60分×4回 ②普通コース レッスン 60分×2回
 - チェロ・ヴァイオリン・室内楽 レッスン 45分×3回
 - オペラ レッスン 45分×5回(ユッカー教授2回+ゲールケ教授2回+両教授合同1回)
- 全部門共通 修了コンサート、修了証授与、全レッスン聴講

3. 講師

- ピアノ
ミハエル・シェーファー(ミュンヘン国立音楽大学)
トーマス・ベッケラー(ミュンヘン国立音楽大学・モーツァルテウム音楽大学)
- チェロ・室内楽
ウエン=シン・ヤン(ミュンヘン国立音楽大学)
- ヴァイオリン
キリル・トルソフ
- オペラ
ゲルト・ユッカー(元ドレスデン国立歌劇場総裁)
ミハエル・ゲールケ(ワイマール国立音楽大学)

4. 受講料

受講料は全て申込み手数料 23.000 円を含む。キャンセル時の申込み手数料返金不可。

EU 圏の大学在籍者及び在住者はアカデミーホームページ英語あるいはドイツ語ページの規定を参照。

- ピアノ
①特別コース 129.700 円 ②普通コース 99.700 円
(レッスン受講、聴講、コンサート出演、1日1時間練習室利用、海外送金手数料を含む)
追加レッスン 60分 150 ユーロ
日本語通訳(1レッスン 48 ユーロ)事前申込み可
練習室の追加利用事前申込み可(60分 10 ユーロ)
- チェロ・ヴァイオリンソロ
86.300 円 (レッスン受講、聴講、ピアノ伴奏、コンサート出演、海外送金手数料を含む)
追加レッスン(1回 105 ユーロ、ピアノ伴奏 23 ユーロ)事前申込み可

日本語通訳(1レッスン 40 ユーロ)事前申込み可
練習室利用(全期間フリーパス 25 ユーロ)

■ 室内楽

96.300 円(レッスン受講、聴講、ピアノ伴奏、コンサート出演、海外送金手数料を含む)
追加レッスン(1回 115 ユーロ)事前申込み可
練習室利用(全期間フリーパス 25 ユーロ)

■ オペラ

①プロ・一般 121.500 円 ②学生 115.000 円(学生証提示)
(レッスン受講、聴講、ピアノ伴奏、コンサート出演、海外送金手数料を含む)
練習室利用(全期間フリーパス 25 ユーロ)

5. 日本地区お申込み・お問い合わせ

アクロス国際教育センター

Tel: 092 - 725 - 9054 Fax: 092 - 725 - 9050

e-mail: info@aii-japan.com

格安航空券・宿泊・送迎など旅行手配可

お問い合わせのみ

学校法人 Akademie der Musik Deutschland (ドイツ語、英語、日本語、韓国語)

<https://www.academy-concert.com> e-mail: info@academy-concert.com



ミュンヘン国際音楽セミナーフェイスブック公式ページ <https://www.facebook.com/ima.muenchen>

講師紹介

ミヒャエル・シェーフアー Prof. Michael Schäfer (ピアノ)

数多くのコンクール上位入賞者の育ての親として知られる名ピアニスト。世界各国でソリスト、室内楽奏者、リート伴奏者として活躍。録音したCDへの評価も高く、その多くは国際的な賞を得ている。ロマン派、ドビュッシー、ロシアものをとりわけ得意とする。ダイナミックで説得力のある音楽作りと気さくな人柄で、圧倒的な人気を誇る。仙台国際音楽コンクールなど国際コンクールにおいて審査員も務める。ミュンヘン国立音楽大学教授。



トーマス・ベッケラー Prof. Thomas Böckheler (ピアノ)

天才ピアニストかつ名教師として歴史に名を残したウラディミール・ホルボフスキの正統な後継者とされる。ベッケラー教授が奏でるモーツァルトとシューベルトは筆舌に尽くし難い美しさ。様々な響きを作り出す秘儀を惜しみなく指導する。とりわけ古典派の作品に重点を置く珠玉のレッスンとどこまでも優しい温和人柄を慕って、教授のもとには世界中から受講生が集まる。権威のあるマリアカナルス国際コンクール審査員。



ウェン=シン・ヤン Prof. Wen-Sinn Yang (チェロ・室内楽)

ロリン・マゼールにその非凡な音楽性を絶賛された世界的チェリストウェン=シン・ヤン。わずか 24 歳でバイエルン放送交響楽団首席チェロ奏者に就任、1991 年にジュネーブ国際音楽コンクールで優勝。以来ソリストとして、ロリン・マゼール、サー・コリン・デイビス、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、セミヨン・ビシコフ、マリス・ヤンソン、ダニエル・ハーディング、ユーリ・テミルカノフ、ミハエル・ホーフシュテッター指揮のもとバイエルン公共放送楽団、ロイヤル・フィルハーモニー交響楽団、ロシア国立管弦楽団、NHK 交響楽団、上海シンフォニーなどと共演。ウェン=シン・ヤンの多岐に渡るレパートリーは、30 を超える CD、DVD に収められ、多くの賞を得ている。ミュンヘン国立音楽大学教授。1965 年、スイス・ベルン生まれ。チューリッヒでクラウド・スシュタルク、ベルリンでヴォルフガング・ベッティナーに師事。



キリル・トルソフ Kirill Troussov (ヴァイオリン)

1982 年 Санкт-Петербург 生まれ。4 歳でリムスキー=ニコルサコフ音楽院においてヴァイオリンのレッスンを始め、6 歳で Санкт-Петербург フィルとの共演でデビュー、翌年にはモスクワでアーノルド・カッツ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団と共演。早くにユーディン・メニューインに才能を見出され、両親とドイツに移住後、ザハール・ブロン、クリストフ・ポッペン、イゴール・オイストラフに師事。ユーディン・メニューイン国際コンクール、オレク・カガン国際ヴァイオリンコンクール及びヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクール優勝。シュレースヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭でダヴィドフ賞、ヴェルビエ音楽祭でロイター奨学金、ヨーロッパ文化賞を受賞。ギドン・クレーメル の代役として出演した シャンゼリゼ劇場でのダニエル・ガッティ指揮フランス国立管弦楽団との共演はラジオ・フランスでも生放送され、聴衆と批評家に熱狂的な賞賛をもって歓迎された。ヴェルビエ音楽祭室内管弦楽団とのアジアツアー、そして BBC プロムスでの熱演も特記されるべきハイライトである。ソリストとして、サー・ネヴィル・マリナー、ウラジミール・フェドセーエフ、ダニエル・ガッティ、ローレンス・フォスター 他著名な指揮者とベルリンフィルハーモニー、シュターツカペレ・ベルリン、ゲヴァントハウスオーケストラ、パリ交響楽団、フランス国立交響楽団、ミュンヘンフィルハーモニー、ヘッセン放送協楽団、コンセルトヘボウ管弦楽団等と共演。世界各国の音楽祭の顔でもある。室内楽奏者としても、ユージャ・ワン、ダニエル・ホープ、ナタリー・グッドマン、ハインリヒ・シフ、クリスティアン・ツァハリアス、ミシャ・マイスキー、エリザベト・レオンスカヤ、ユリ・バシメット、ヨシユア・ベル等と共演。CD 録音の多くは国際的な賞を得る。トルソフのヴァイオリンは、アドルフ・ブロードスキーがチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲初演時に使用した 1702 年製ストラディヴァリ。



ゲルト・ユッカー Prof. Gerd Uecker (オペラ解釈・表現法)

1946 年生まれ。ミュンヘン国立音楽大学でピアノと指揮専攻。1969 年ケルン国立歌劇場のコレペティトゥアとしてオペラ界におけるキャリアをスタート。ライン音楽コンセルヴァトアールオペラ科講師、パッサウ市立歌劇場オペラ監督を歴任。1979 年名指揮者ヴォルフガング・サヴァリッシュに請われてバイエルン国立歌劇場音楽監督に就任。副総裁を経て 1993 年から 10 年間芸術総監督を務める。2003 年ドレスデン国立歌劇場総裁就任、ドイツ最高の集客を誇るオペラハウスへと改革。ドイツ・オペラ評議会会長、リュウベック国立音楽大学理事、ミュンヘン音楽大学名誉教授。数多くのオペラ歌手を指導、世界の舞台へ送り出して来た。



ミヒャエル・ゲールケ Prof. Michael Gehrke (オペラベルカント唱法、歌唱法、 発声法)



フランス・リスト・ワイマール国立音楽大学教授、中国ハルビン大学ならびに瀋陽音楽大学客員教授。歴史に名を残す歌手アーリーン・オジェー、エリザベス・シュヴァルツコプフ、アルド・バルディン、ジェイムズ・ワグナー他、ピアニストのレオナルド・ホカンソン、指揮者のヘルムート・リッピンゲ師事。ニコライ・ゲッダの愛弟子として知られる。ドイツ国内外の主要なコンクールでの優勝を期に、モーツァルト・テノールとしてリュウベック、ポツダム、ウィーンで、ドン・ホセ役で、ベルリンフィルハーモニー、パルジファルのタイトル役で中央ヨーロッパ音楽祭デビュー。ソリストとしてヨーロッパ各地、アメリカ、アジア、アフリカ、オーストラリアで舞台に立つ。著名なポール・ローマンの指導法を直に受け継ぐ発声法に関する圧倒的な第一人者として、学生のみならず現役のオペラ歌手の指導にも当たる。全声域、声種を対象に、技術的な問題、喉の負担に起因する問題など、オペラ歌唱に必要な声作りへの具体的な解決法の徹底かつ親身な指導に信望が厚い。各民族の人体的特徴と発声の関連に通じることでも知られる。

<同意事項>

ミュンヘン国際音楽セミナー参加者は、セミナー期間中の写真・映像・提出作文等を Akademie er Musik Deutschland が公開あるいはメディアに提供することに同意するものとします。さらに参加者は肖像権及びプライバシー権を行使せず、一切の対価を請求しないものとします。

住所及び電話番号等の連絡先は、アカデミーが慎重に管理し、アカデミーと参加者との連絡のためにのみ利用します。参加者の同意なくアカデミー外部の第三者に開示・提供することは、法的要請がある場合を除いてありません。

メディアの独自取材に基づく報道に関しては、アカデミーの意向とは無関係に取材内容が当該メディアに掲載されることがあります。

キャンセルポリシー

申込み後に参加をキャンセルする場合のキャンセル料は下記の通りです。なお申込み手数料は返金されません。なお返金時の振込手数料は申込み者負担となります。キャンセルの届けがドイツ音楽アカデミー事務局にメールあるいはファックスで到着した時点でキャンセルは承認されます。必ず届けがアカデミー事務局に受領されたことを確認下さい。

連絡なしの不参加：受講料の 100%

セミナー2 日前～当日のキャンセル：受講料の 100%

セミナー6 日～3 日前のキャンセル：申込み手数料を除く受講料の 80%

セミナー7 日～20 日前のキャンセル：申込み手数料を除く受講料の 50%

21 日前以上のキャンセル：無料

開催中止及び内容変更について

講師の急病などやむを得ない事情によりセミナーの開催が中止あるいは講師を含む内容が変更される場合、原則としてセミナー開催の7 日前までにアカデミー事務局よりメールでその旨通達します。開催が中止される場合、申込み手数料を含む受講料は全額返金されます。